

保護者の皆様

大田区立矢口西小学校

校長 橋本 由美子

令和6年度 学校評価アンケート（保護者・児童）の結果について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年12月に実施した学校評価アンケートにつきましては、多くのご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。いただいたご意見については、校内で共有し、来年度の教育活動に生かしていくように検討をしました。抜粋にはなりますが、お答えさせていただきます。

1. 学力向上について

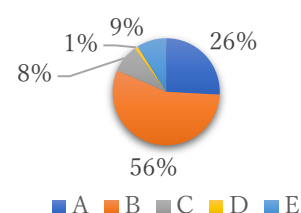
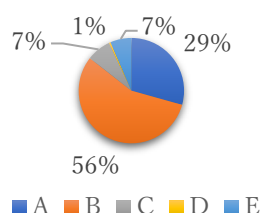
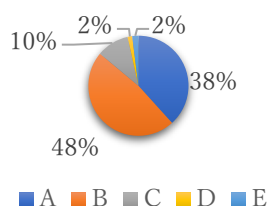
保護者アンケートの設問2・6・7・8については肯定的な回答が約85%、児童アンケートの設問2については肯定的な回答が約94%となりました。本校では、国語と算数を基礎基本の学力と捉え、国語では読書や漢字検定、算数では3年以上の習熟度別学習や補習教室、九九の検定などを通して学力向上をめざしていきます。

また、実態を把握して全校共通の取り組みを行っていかれる校内研究を学力向上の核と位置付け、学校の学力上の課題克服に取り組んでいきます。2年間算数の研究を実践したことで、算数の学力が徐々に向上してきました。来年度は、区の独自教科「おおたの未来づくり」をテーマに研究を進めていく計画です。

設問2 おこさんは授業の内容を理解している。

設問6 学校は基礎的な知識や技能が身に付くように授業を工夫している。

設問7 学校は思考力や主体性が伸びるように授業を工夫している。

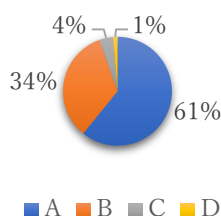
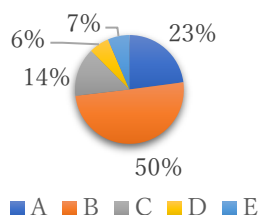


設問8 学校はタブレットなどのICT機器を活用して、個別学習や協働学習を工夫している。

設問2 授業は分かりやすいですか。(児童)

凡例（以下の項目で同様）

A：そう思う
B：比較的そう思う
C：あまりそう思わない
D：そう思わない
E：よく分からない



児童

A：はい B：どちらかといえばはい
C：どちらかといえばいいえ D：いいえ

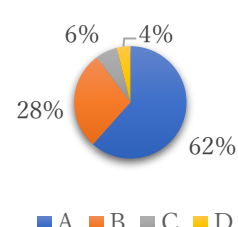
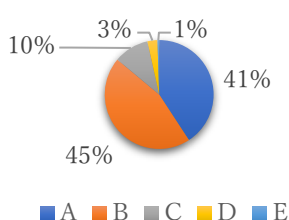
自由記述には、教室内を自由に歩き回り友達と意見交流する授業を見られた方から、座学だけでなくこのような授業も必要だとのご意見をいただきました。これは、まさに校内研究で取り組んでいることであり、どの学年でも発達段階に応じてこのようなスタイルの学習を取り入れていきます。

2. 楽しい学校について

保護者アンケートの設問1については肯定的な回答が約86%、児童アンケートの設問1については肯定的な回答が約90%となりました。学校には様々な楽しさがあり、またおこさんによって感じる楽しみも違います。その一つの「知的な楽しみ」を、総合的な学習の時間やおおたの未来づくり、生活科等を通して探究的な学習を行うことで感じさせ、育てていきたいと考えます。5年生は多摩川を教材にして「ものづくり」に、6年生は地元商店街を教材にして「地域創生」に取り組めます。また、1～4年生でも商店街や工場、「はたるの里」等を扱い、地域学習の素地を養っていきます。来年度から、本校ではコミュニティ・スクールを導入します。これが地域を生かし、地域とともに生きていくこどもを育てる原動力になると信じています。

設問1 おこさんは楽しく学校生活を送っていますか。

設問1 学校は楽しいですか。(児童)



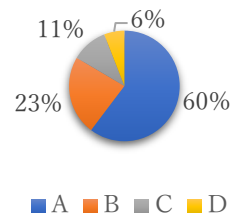
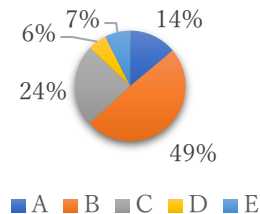
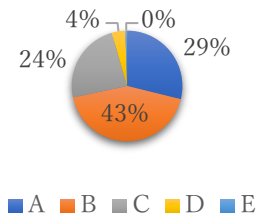
3. 体力向上について

保護者アンケートの設問3・9については肯定的な回答が約60～70%、児童アンケートの設問3については肯定的な回答が約83%となり、学習についての設問より低くなりました。これは、改修工事により運動の場所や時間に制限があることが影響していることは間違いありません。この限られた中でも、ラジオ体操や大縄跳びに全校で取り組むなど、運動の機会を生み出す工夫をしています。また、ガス橋グラウンドで体育を行う際には、区の補助員を活用し、効率よく準備・片付けをするなどして、少しでも運動時間を確保するように努めます。なお、スクサポのお助け隊「体育サポート」でグラウンドまでの往復に付き添っていただいたボランティアの皆様、ご協力どうもありがとうございました。

設問2 おこさんは運動に親しんでいる。

設問6 学校はこどもの体力向上に努めている。

設問3 すすんで運動をしていますか。(児童)



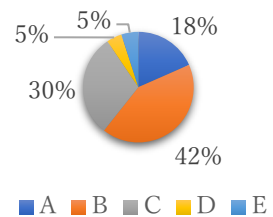
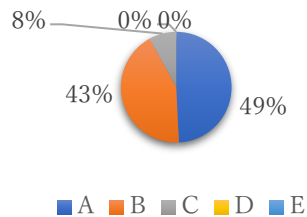
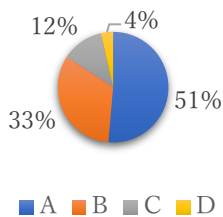
4. その他

今年度のアンケートでも、前年度に引き続き挨拶に課題があることが明らかになりました。結果からは、おこさまや保護者の皆さまは挨拶をしている、または挨拶するように指導していると回答していますが、学校全体で見ると挨拶をしていると感じられる方は約60%となっています。これは、自分ではしていると思っている、知っている人にはしている、ご家庭ではしているなどが考えられます。挨拶は、「自分から、誰にでも」することが基本です。年間を通したあいさつ運動などの取組を継続しつつ、教職員が率先垂範して笑顔あふれる学校にしていきたいです。

設問4 すすんで挨拶をしていますか。(児童)

設問14 家庭ではすすんで挨拶するように指導している。

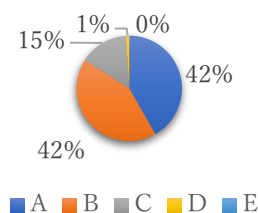
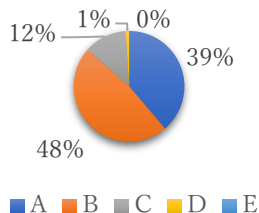
設問6 おこさんはすすんで挨拶をしている。



また、学校とご家庭との連携についてもこれまで以上に丁寧に取り組んでいきたいと思います。前述した挨拶もそうですが、家庭学習やゲーム・スマートフォン・SNSについても、保護者会や個人面談等の機会を活用して保護者の皆様の学校に対するご要望や、学校がご家庭にお願いしたいことを情報共有して、同じゴールに向かって協力して取り組めるよう努めます。

設問15 家庭では学習の習慣が付くように指導している。

設問16 家庭ではゲーム・スマホ・SNSなどの使い方の決まりを作っている。



最後になりますが、お忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。

学校評価アンケートの集計結果はこちらから

→<https://ota-school.ed.jp/yaguchinishi-es/letter/gakkouhyouka.html>

